

第5回川口市協働推進委員会

平成29年5月25日（木）10時00分

川口市議会第3委員会室

次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 審議事項

ア 盛人大学学旨の改正について（諮問）に係る答申について

(2) その他

3 閉 会

配布資料一覧

資料No. 1 盛人大学学旨に係る各委員の提案について

盛人大学学旨に係る各委員の提案について

現行：「人、地域、社会がともに成長する」

変更案

提案者	番号	提案内容	
新井委員	1	学旨	新たな自分に出会い街を創る
		理由	50歳を過ぎると新しい事への挑戦に臆病になり、新しい自分を見つけにくくなります。一歩思いきって学びの場に出て、新たな自分を見つけ、川口の街に貢献してほしいと思いました。
上田委員	2	学旨	知識を深め、社会貢献を目指す
		理由	委員会の会議の中で、「社会貢献」ということを盛人大学を通し学んでいるため
	3	学旨	地域と共に学びを深める
		理由	川口のために学んで、役立ててほしいということをこめて考えました。
江口委員	4	学旨	人、しごと、地域社会がともに輝く 川口市では、50歳の方を成熟した盛んなる人を意味する「盛人」と呼んでいます。50歳をこえて社会を支えている私たちであるからこそ、今と未来のために、人、しごと、地域社会がともに輝き、成長しながら、市民が市民として幸せに暮らせる地域社会を実現するために、時代の変化や多様化に対応するしなやかさを持ち、困難な課題にも強くたくましく、自らの力で築いていきます。
		理由	「現在の学旨」及び「川口市の将来都市像」等を照らし合わせた結果です。
清水委員	5	学旨	今と未来に向って、自分、地域、社会がともに成長する
		理由	現在の学旨が抽象的にすぎるとの意見がありますが、パンフレットの市長の言葉、各ポリシーの中で、具体的方針が述べられておりますので、大幅で具体的な言葉に変更する必要性が感じられませんでした。よって、①修飾的に「今と未来に向って」を加え、②「人」を「自分」に変更する内容を提案します。
林委員	6	変更なし	①そもそも学旨は安易に変えるものではない。 ②学旨を制定した時の環境と、現在の環境は「学旨の見直し」との観点において何ら変わる所が無い。
足立委員	7	学旨	人、地域、社会をともに学び、成長し、礎を築く
		理由	盛人大学で学ぶ人の最終目的は、地域に根付き地域に貢献してほしいという願いが込められています。しかし、まずは、人を学びコミュニティを広げ、地域を学び、社会を支えていくために、現時代を学び、成長した皆さんに地域に飛び出して行ってもらい、それぞれの地域に根付いてもらう、社会の礎となっただく人の為の学び舎
森委員	8	学旨	50歳からの社会貢献を応援する
		理由	盛人大学が協働推進条例に基づく事業となったこと。第5次川口市総合計画基本計画に盛り込まれたこと。市民大学との差を明確にすること。この3つのいずれにも関わる言葉が「社会貢献」であると考えため。